

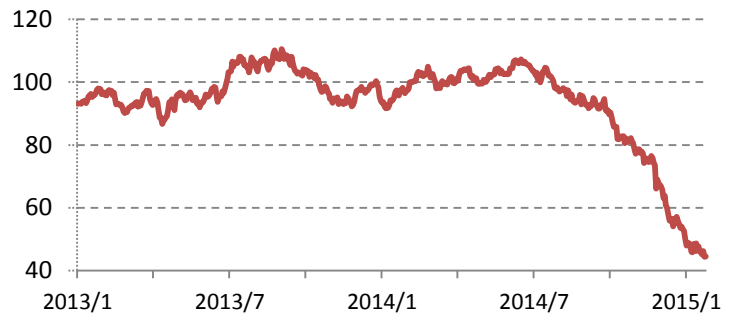


- 最近の原油価格の急速な下落を受け、原油投資への注目が高まっています。
- 原油への投資手法の中でも注目度と利便性が高い、“ETF”や“ETN”を利用した原油への投資手法やそのメリットについてご紹介いたします。

## 1. 原油市況の状況

- 世界的な原油価格の中で最も有力な指標の1つとして使われている米国のWTI原油先物価格は、2014年6月に年初来高値107.73ドルをつけましたが、7月頃に下落に転じ、現在は45ドル前後と、約6割下落しています。

WTI先物の価格推移(2014年1月～2015年1月)



(出所) bloomberg

## 2. ETF・ETNを利用した原油への投資

- 東京証券取引所には、原油価格及び原油先物価格に連動を目指すETF(上場投資信託)やETN(上場投資証券)が5本上場しています。
- ETF・ETNには4ケタの証券コードが付されており、株式と同様にお取引をいただくことが出来ます。
- レバレッジ型(ブル型)やインバース型(ベア型)の商品も上場しています。

### 【原油関連のETF・ETN一覧】

	コード	銘柄略称	連動指標名	終値 (1/29)	売買単位	信託報酬 (税抜)	備考
1	1671	WTI原油ETF	WTI原油先物価格(円換算値)	3,510円	1口	0.85%	
2	1690	原油ETF	Bloomberg Crude Oil Subindex	1,550円	10口	0.49%	※1
3	1699	野村原油	NOMURA原油ロングインデックス	563円	10口	0.50%	
4	2038	原油ブル	日経・東商取原油レバレッジ指数	3,710円	1口	0.80%	※2
5	2039	原油ベア	日経・東商取原油インバース指数	13,980円	1口	0.80%	※2

※1 当銘柄は外国籍のETFです。取引にあたっては外国証券取引口座の開設が必要となります。

※2 当銘柄はETNです。ETNはETFと同様に、価格が株価指数や商品価格等の「特定の指標」に連動する商品ですが、「Note(債券)」の単語が示すように、金融機関(発行体)がその信用力をもとに、価格が特定の指標に連動することを保証する債券であるため、ETFとは異なり証券に対する裏付資産を持たない(必要としない)という特徴があります。

### 【連動指標の違い】

- 原油関連ETF・ETNの連動指標は銘柄毎に異なりますが、(1) WTI原油先物価格、(2) 東京商品取引所(TOCOM)の原油先物価格のいずれかが対象資産となっています。
- 対象指標の違いにより、パフォーマンスが異なる場合があります。また、先物価格に連動するため、スポット価格とはパフォーマンスが異なる場合があります。
- WTI原油ETF(1671)・原油ETF(1690)・野村原油(1699)の連動指標はWTI原油先物価格が、原油ブル(2038)・原油ベア(2039)は東京商品取引所の原油先物価格が対象資産となっています。
- 原油ブル(2038)はレバレッジ型(日経・東商取原油指数の日々の騰落率を2倍にした指数に連動)の商品、原油ベア(2039)はインバース型(日経・東商取原油指数の日々の騰落率を-1倍にした指数に連動)の商品です。
- 詳しくは各指数の算出要領をご参照ください。

- Bloomberg Crude Oil Subindex

<http://www.bloombergindexes.com/content/uploads/sites/3/content/uploads/sites/3/2014/06/Bloomberg-Commodity-Index-Methodology.pdf>

- NOMURA原油ロングインデックス

<http://qr.nomura.co.jp/jp/oil/index.html>

- 日経・東商取原油レバレッジ指数・日経・東商取原油インバース指数

[http://www.tocom.or.jp/jp/souba/tocom\\_index/index.html](http://www.tocom.or.jp/jp/souba/tocom_index/index.html)

### 3. 急拡大する原油関連ETF・ETNの取引

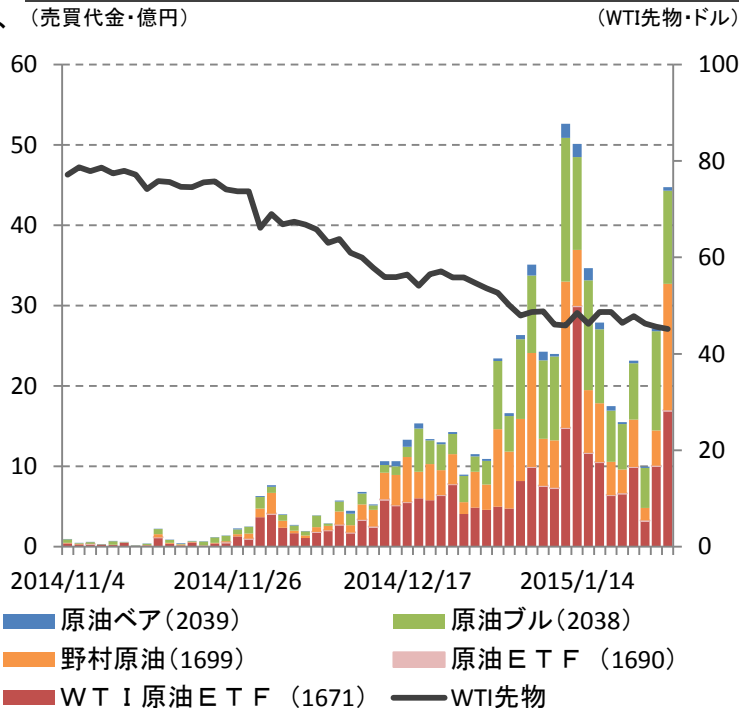
- 2014年12月以降、売買が急拡大しています。
- 2014年12月のETF・ETNの売買代金増加率ランキングでは、原油関係ETF・ETNが4銘柄上位にランクインしています。

#### 売買代金増加率ランキング(2014年12月)

コード	銘柄略称	売買代金 (単位:千円)	全体順位
1	RTS連動型投信	3,768,774	29位
2	野村原油	5,776,642	22位
3	原油ベア	532,088	57位
4	iS米国債	671,361	55位
5	情通サ他	32,700	116位
6	金ベア	78,978	100位
7	WTI原油ETF	8,439,135	18位
8	南方A50	37,222	112位
9	原油ブル	4,309,564	28位
10	中国A300	89,424	95位

(出所)東京証券取引所

#### 原油関係ETF・ETNの売買状況



### 4. ETF/ETN情報入手一覧

- 各ETF/ETNに関するより詳細な商品概要  
「シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 ETF専用ホームページ」 <http://www.simplexasset.com/>  
「ETFセキュリティーズ 専用ホームページ」 <http://www.etfsecurities.com/jp/welcome.asp>  
「野村アセットマネジメント株式会社 ETF専用ホームページ」 <http://nextfunds.jp/>  
「野村証券 NEXT NOTES専用ホームページ」 <http://nextnotes.com/index.html>
- 東証ETF市場の月間の市場動向や個別銘柄別の情報など  
東証ETF・ETNスクエア <http://www.tse.or.jp/rules/etf/index.html>

### 5. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2015年1月現在の内容です。その後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。

<お問い合わせ>

株式会社東京証券取引所 マーケット営業部 | 〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1 | Tel:03-3666-0141(代)